

HITACHI Advanced Server

HA8000 シリーズ

xN モデル

(TS10, NS10, RS110, NS110 モデル版)

システム構成図

(2017 年 1 月 20 日現在)

HA8000 Series

HITACHI

お問い合わせ先

本製品のハードウェアについての技術的なお問い合わせは、HCA センター（Hitachi カスタマ・アンサ・センター）で回答いたしますので、次のフリーダイヤルにおかけください。受付担当がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話でお答えするコールバック方式をとらせていただきます。

HCA センター（Hitachi カスタマ・アンサ・センター）

<フリーダイヤル> 0120-2580-12

<受付時間> 9:00~12:00 / 13:00~17:00（土・日・祝日を除く）

●お願い

- ・質問内容を FAX でお送りいただくこともありますので、ご協力をお願いいたします。
- ・Hitachi カスタマ・アンサ・センターでお答えできるのは、製品のハードウェアの機能や操作方法などです。OS や各言語によるユーザープログラムの技術支援は、除きます。
- ・明らかにハードウェア障害と思われる場合は、販売会社または保守会社にご連絡ください。

「HITACHI Advanced Server HA8000シリーズ システム構成図」に関するご注意

他社所有商標に関する表示

- ・ Pentium, Xeonは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- ・ Microsoft, Windows, Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Red Hatは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc. の登録商標または商標です。
- ・ VMware, VMware vSphere, ESX, ESXiは、VMware, Inc. の米国および、各国での登録商標または商標です。
- ・ ARCServeは、米国Computer Associates International, Inc. の登録商標です。
- ・ VERITASは、Symantec Corporationの米国およびその他の国における商品名称です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

断り書き

- ・ 本資料では、改良のため予告なしに内容について変更することがあります。
- ・ 本資料では、
Intel (R) Xeon (R) プロセッサ E3-1270v5をXeon E3-1270v5に、
Intel (R) Xeon (R) プロセッサ E3-1230v5をXeon E3-1230v5に、
Intel (R) Xeon (R) プロセッサ E3-1220v5をXeon E3-1220v5に、
Intel (R) Xeon (R) プロセッサ G4400をPentium G4400に、
Intel (R) Xeon (R) プロセッサ G3900をCeleron G3900に、
Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 R2 Standard日本語版をWindows Server 2012 R2 Standard日本語版に、
Microsoft (R) Windows Server (R) 2012 Standard日本語版をWindows Server 2012 Standard日本語版に、
それぞれ略称致します。
- ・ 本資料に掲載の製品は、RoHS指令のrecast (2011/65/EU) [改正RoHS] で規定される特定有害物質の使用制限に対応しています。
- ・ 本資料で使用の単位は、
K : 1,024
k : 10³
M : 10⁶
G : 10⁹
T : 10¹² で換算しています。

Linux環境をお考えの方へ

本システム構成図の記載事項はすべて、

TS10, RS110 の

Windows Server 2012 R2 Datacenter 日本語版

Windows Server 2012 R2 Standard 日本語版

Windows Server 2012 Datacenter 日本語版

Windows Server 2012 Standard 日本語版

NS10, NS110 の

Windows Storage Server 2012 R2 Standard 日本語版

環境に限り、動作保証するものです。

したがって、Linux 環境をお考えの方は、あくまでお客様の自己責任のもとで、ご使用いただくこととなります。

なお、Linux 環境における動作確認情報は、以下の Web サイトをご参照願います。

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/linux/index.html>

重要

Linux 環境における動作確認情報は、あくまでも限られた評価環境における動作結果を報告しているものであり、Linux のすべての動作を保証しているものではありません。

Linux システムの導入や運用については、お客様の自己責任のもとでお願い致します。